

# 平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

## 2 事業計画

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

- ①本協定書に基づき、業者委託にて定期清掃・施設管理業務を行い、施設の快適な環境維持管理に努める。
- ②建物や建築設備等の破損または汚損に対する予防保全に努めるとともに、建築基準法第 12 条に基づく点検、施設管理者点検（簡易点検）の実施により経年劣化状態を判断し、区と協議の上、利用者の安全を第一に考えた上で速やかに回復、または保全措置を行う。
- ③破修繕については、日常的な点検により早期発見に努め、区と協議の上（10 万円以上は協議書提出、10 万円未満は修繕実施報告書の提出）対処します。
- ④利用者に対しては、施設を快適・安全に利用できるよう「利用の手引き」を渡し、必要な助言等を行う。
- ⑤物品等については、Ⅰ種物品管理簿（横浜市所有物品）・Ⅱ種物品管理簿、固定資産物品台帳、物品管理シール等により適切な管理を行い、横浜市所有物品を廃棄する際には、物品返納等処理票にて区へ報告をする。
- ⑥植栽管理については、職員による除草作業の実施により施設周りの除草、剪定等を行い良好な景観を保持する。

#### イ 効率的な運営への取組について

- ①地域交流、地域包括支援センター、生活支援体制整備事業、居宅介護支援の各職員が常に情報を共通認識し、効率的運営を行う。
- ②地域の中で問題の早期発見に努め、保健・福祉・医療の専門職やボランティア、民生委員等地域福祉を支える様々な関係者と密接な連携を図りながら、効率的な運営に努める。
- ③運営協議会（年 2 回）や「利用者アンケート」の実施（年 1 回）、ご意見ボード（掲示板）の設置、区役所による事業実績評価等を通じて利用者及び関係者の意見を指定管理業務に反映する。
- ④情報の共有化を図るため各部署間がパソコンで迅速に情報を伝達し、日々多量に流入してくる情報の整理を行う。

#### ウ 苦情受付体制について

- ①情報解決責任者（所長）、苦情受付担当者（事務所職員）、第三者委員（民生委員・主任児童委員等）を置き、苦情を受けた際には苦情対応マニュアルに基づき誠意ある対応をして苦情解決に取り組む。また、公的機関においても苦情申し出ができる旨説明し、連絡先を紹介する。
- ②三者委員会議を年に一度開催する他、必要に応じて臨時開催し助言を求める。
- ③1 回以上全部署でアンケート調査を行い、その結果、改善策を検討・実施し、その後の振り返りも含めて、館内掲示等で公表するとともに第三者委員に報告をする。
- ④館内に設置しているご意見ボード等を通じて、日常的に利用者のニーズ・要望・苦情等を受け付ける。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ① 防犯・防災マニュアルを職員に周知徹底し、速やかに必要な措置をとる。
- ② 災害時対応マニュアルに基づき、年2回以上防災・避難訓練を実施する。
- ④ 災害時は特別避難場所開設マニュアルに基づいて特別避難場所を開設する。  
年1回以上、災害時応急備蓄物資の点検（補充・廃棄）、備蓄物資使用訓練、災害時の役割分担の確認のための訓練を行う。
- ⑤ 日常の館内巡回や点検を行い、夜間不在時は機械警備により犯罪や事故防止に努める。
- ⑥ ケアプラザ所有の鍵は、管理責任者を所長とし、適切な管理に努める。
- ⑦ 災害、事故発生時には、速やかに適切な対応を図るとともに、関係者及び行政機関、警察、消防署等に対してその旨報告し指示に従う。
- ⑧ 各種マニュアルは、随時及び職員会議で内容の確認を行い、見直しを行う。

#### オ 事故防止への取組について

- ① 事故対応マニュアルをもとに事故防止に努める。また事故発生時には、マニュアルに基づき適切な対応を行うとともに、その日のうちに事故原因と対策を検討し再発防止に努める。
- ② 職員会議において、事故防止委員会より全職員が事故報告を受けて情報を共有し、事故防止意識を高める。
- ③ ヒヤリハット記録簿を常備し、事故につながりそうなヒヤリとした事は記録に止め、各職員は記録を確認するとともに、一日の反省会や会議の時に検証し具体的な解決策を検討する。
- ④ 道路が狭い箇所、過去に事故のあった場所等事前に要注意箇所をリストアップし、車両事故防止に努める。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ① 法人の「個人情報取扱規則」に則り、個人情報及び文書等の管理を徹底する。  
また、関係者に以下のような書類提出を義務付け、個人情報漏洩防止に努める。  
「個人情報に関する誓約書(職員用)」・「職員の個人情報に関する同意書」・「個人情報に関する誓約書(ボランティア用)」等。
- ② F A X や郵送等で個人情報を扱う際は、2名で確認し、可能な限り個人を特定できる箇所は削除する等具体的なルールを設け、個人情報漏洩防止に努める。
- ③ 職場にて個人情報保護についての研修を行い、職員全員が常に緊張感を持って個人情報を取り扱うようにする。
- ④ 保有するすべてのパソコンにウィルス対策ソフトを導入し、常に最新のデータベースを更新し、外部からの不正アクセスに対してセキュリティ対策を施す。
- ⑤ パソコンを使用する際には、パスワード入力を必要とし、盗難時の被害を最小限に止める。
- ⑥ 個人情報データのU S B 保存は禁止とする。

#### キ 情報公開への取組について

- ①施設の窓口、掲示板、広報紙「ふかやまたの」、公式ホームページ（作成中）等で情報公開を行う。広報紙は町内会・自治会に回覧をし、その他学校、医療機関、近隣のケアプラザ、区役所、区社協、地区センター、区民活動支援センター等に配布し、大正地区東西民生児童委員、老人会、地域の福祉保健活動団体等には郵送する。また、希望者にも広報紙の個別郵送をする。
- ②事業計画書（予算書含む）・事業報告書（決算書含む）を館内ロビーのラックに置いて、来館者が自由に閲覧できるようにする。
- ③介護サービス情報の公表制度に基づき、介護保険事業のサービス内容や事業所の運営状況等について指定機関を通じてインターネット上で公表する。
- ④その他法人が所有する情報について文書開示の申出を受けた際には、法人の規程・規則に則り適切に対応する。
- ⑤介護保険事業所の運営規程、重要事項説明書を館内に掲示する。

#### ク 人権啓発への取組について

- ①外部研修への参加や職員会議において研修機会を設け、「横浜市人権施策基本方針」の4つの基本姿勢に基づき職員の「人権に関する意識」を高めることとする。また、「互いの価値観を認め合う」ことが人権尊重につながることを職場内において実践できるよう指導していく。
- ②人権侵害や差別問題で困っている方には、適宜「横浜地方法務局人権擁護課」や「子供の人権110番」、「女性の人権ホットライン」、「横浜市市民相談室」等の相談機関を紹介する。

#### ケ 環境等への配慮及び取組について

- ①ヨコハマ3R夢（スリム）プランに基づき、リサイクル（ごみの分別）、リユース（コピー用紙の裏面再使用等）、リデュース（書類のプリントアウト量を最小限に抑える等の発生抑制）、温暖化対策・CO2削減（節水、節電、冷房および暖房の適正温度設定、電動自転車の活用により車の使用を控える等環境に配慮した取組）を行う。

## 介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

包括支援センター三職種3名

#### 《目標》

- ・要支援認定者や事業対象者が介護状態になることを予防する意義を理解し、自らの意思により目標を持って身体機能や生活を維持向上させていくことが出来るように支援する。
- ・横浜市日常生活総合支援事業に伴う介護予防ケアマネジメントのアセスメントを適切に行う。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・介護保険サービスや総合支援事業を利用する際に、インフォーマルサービスや地域活動、ケアプラザの事業なども幅広く活用して、自立した生活が継続できるよう助言し調整をする。

#### 《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
148	151	154	157	160	163
10月	11月	12月	1月	2月	3月
166	169	172	175	178	181

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

居宅介護支援事業所 管理者常勤兼務 1 名  
 主任介護支援専門員 1 名  
 介護支援専門員常勤 3 名（うち常勤兼務 1 名）

《目標》

- ・ 利用者の皆様が住み慣れた地域において、その人らしく、自立した生活を送ることができるよう利用者の意向に寄り添ったケアプランを立案し、家族、地域の方々、介護・医療・福祉の各関係機関と連携しチームとして支え合い、適切なケアマネジメントを行う。
- ・ 本人、家族をとりまく環境が複雑化する中、家族への支援を重要な課題の一つと捉え、多様なケースに対応できるよう積極的に研修等に参加し、専門職として自己研鑽する。  
 また、職員同士が互いを理解し、自身の持つネットワークを繋ぎ、わかち合うことで、良質な支援を行えるように努めていく。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 居宅介護支援については、利用者の負担はなし。居宅介護支援専門員が通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合は、その旅費は実費とする。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 利用者の意思を尊重し、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者が自立した生活を営むことができることを目標とし、居宅サービス計画の作成、サービス事業者との連絡調整、居宅サービス計画の実施状況の把握、市町村等への連絡・調整、介護保険施設の紹介等を行う。
- ・ ケアプラン担当件数は上限 100 件（要介護 1 以上）を目標とする。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
80	86	92	98	104	105
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
105	105	105	105	105	105

平成30年度「深谷県野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動>

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,334,366		18,334,366	18,334,366	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	18,334,366	0	18,334,366	18,334,366	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,835,307	0	10,835,307	0	10,835,307	
本俸	7,788,000		7,788,000	0	7,788,000	
社会保険料	859,000		859,000	0	859,000	
手当計	1,846,307		1,846,307	0	1,846,307	
健康診断費	108,000		108,000	0	108,000	
勤労者福祉共済掛金	151,000		151,000	0	151,000	ハマふりんぽ
退職給付引当金繰入額	83,000		83,000	0	83,000	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,375,487	0	1,375,487	0	1,375,487	
旅費	50,000		50,000	0	50,000	
消耗品費	345,000		345,000	0	345,000	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	234,000		234,000	0	234,000	
通信費	491,000		491,000	0	491,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	14,000		14,000	0	14,000	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	49,000		49,000	0	49,000	マツト
手数料	46,000		46,000	0	46,000	農茶処理、OA銀行、税理士顧問料
地域協力費	15,000		15,000	0	15,000	
その他	126,487		126,487	0	126,487	議会費、監査報酬、OA保守料、ハンフ、HP運用管理
事業費	341,454	0	341,454	0	341,454	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算-指定額
指定管理料充当 事業	299,454		299,454	0	299,454	
管理費	4,915,293	0	4,915,293	0	4,915,293	
建築物・建築設備点検			0	0	0	予算-指定額
光熱水費	1,971,293	0	1,971,293	0	1,971,293	
電気料金	900,000		900,000	0	900,000	
ガス料金	540,000		540,000	0	540,000	
水道料金	531,293		531,293	0	531,293	
清掃費	1,100,000		1,100,000	0	1,100,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算-指定額
機械整備費	190,000		190,000	0	190,000	
設備保全費	1,180,000	0	1,180,000	0	1,180,000	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	0	150,000	
消防設備保守	110,000		110,000	0	110,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	0		0	0	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	920,000		920,000	0	920,000	自動ドア、給排水衛生、昇降機
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公相公課	866,825	0	866,825	0	866,825	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	866,825		866,825	0	866,825	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他( )			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一対対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,334,366	0	18,334,366	0	18,334,366	
差引	0	0	0	18,334,366	18,334,366	

自主事業費収入	299,454		299,454	0	299,454	
自主事業費支出	299,454		299,454	0	299,454	
自主事業収支	0	0	0	0	0	→自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「深谷俣野地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,338,713		23,338,713		23,338,713	横浜市より
指定管理料(介護予防)	148,250		148,250		148,250	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	29,275,963	0	29,275,963	0	29,275,963	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,468,090	0	24,468,090	0	24,468,090	
本俸	12,437,000		12,437,000		12,437,000	
社会保険料	3,220,000		3,220,000		3,220,000	
手当計	7,793,090		7,793,090		7,793,090	
健康診断費	65,000		65,000		65,000	
勤労者福祉共済掛金	585,000		585,000		585,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	368,000		368,000		368,000	
その他	0		0		0	
事務費	2,114,572	0	2,114,572	0	2,114,572	
旅費	77,000		77,000		77,000	
消耗品費	447,000		447,000		447,000	
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	249,000		249,000		249,000	
通信費	477,000		477,000		477,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0			0	0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	28,000		28,000		28,000	
振込手数料	3,000		3,000		3,000	
リース料	49,000		49,000		49,000	マント
手数料	46,000		46,000		46,000	塵芥処理、OA銀行、税理士顧問料
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	728,572		728,572		728,572	諸会費、監査報酬、OA保守料、パンフ、HP運用
事業費	1,386,704	0	1,386,704	0	1,386,704	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	299,454		299,454		299,454	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	148,250		148,250		148,250	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,306,597	0	1,306,597	0	1,306,597	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	517,347	0	517,347	0	517,347	
電気料金	246,000		246,000	0	246,000	
ガス料金	133,000		133,000	0	133,000	
水道料金	138,347		138,347	0	138,347	
清掃費	300,000		300,000		300,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	51,000		51,000		51,000	
設備保全費	312,250	0	312,250	0	312,250	
空調衛生設備保守	39,900		39,900		39,900	
消防設備保守	28,350		28,350		28,350	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	244,000		244,000		244,000	自動ドア、給排水衛生、昇降機
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
公租公課		0		0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他( )			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	29,275,963	0	29,275,963	0	29,275,963	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	756,704					
自主事業費支出	756,704					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

平成30年4月1日～平成31年3月31日  
(単位：千円)

科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
介護保険収入	4176		4176	22873		22873			0			0
その他	4902	0	4902	1811	0	1811	0	0	0	0	0	0
介護予防ケアマネジメント費	4902		4902			0			0			0
事業・負担金収入			0	1353		1353			0			0
受託事業収入・その他			0			0			0			0
受託事業収入			0	1		1			0			0
受取利息配当金収入			0			0			0			0
その他			0	457		457			0			0
<b>収入合計(A)</b>	<b>9078</b>	<b>0</b>	<b>9078</b>	<b>24684</b>	<b>0</b>	<b>24684</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
人件費			0	19417		19417			0			0
事務費			0	5030		5030			0			0
事業費			0	237		237			0			0
管理費			0			0			0			0
その他	6929	0	6929	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	6929		6929			0			0			0
その他			0			0			0			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>6929</b>	<b>0</b>	<b>6929</b>	<b>24684</b>	<b>0</b>	<b>24684</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>収支(A)-(B)</b>	<b>2149</b>	<b>0</b>	<b>2149</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2149</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等)の事業を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載してください。

# 平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
認知症予防塾	地域住民	7,036	地活	7,036			6,476		560
	30		包括						
	0		生活						
介護者教室(講師料含む)	地域住民	35,000	地活	35,000			10,000	25,000	
	60		包括						
	0		生活						
大正プロジェクト	障がい児・地域住民	5,000	地活	0		5,000			5,000
	20		包括						
	100		生活						
障がい学習会	地域住民	15,000	地活	15,000			10,000		5,000
	20		包括						
	0		生活						
認知症サポーター養成講座	地域住民	5,000	地活	5,000					5,000
	20		包括						
	0		生活						
子育て連絡会	地域住民	5,000	地活	5,000					5,000
	20		包括						
	0		生活						
ふかやまたのカフェ	地域住民	33,600	地活	32,900	700			12,000	21,600
	7		包括						
	100		生活						
ふう〜まあフェスティバル	地域住民	50,000	地活	10,000				10,000	
	200		包括						
	0		生活						
つばきの会	地域住民	18,900	地活		18,900		14,420		4,480
	25		包括						
	100		生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成30年度 自主事業収支計画書

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入			支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
協議体 (7月地域ケア会議共催)	①地域住民、団体等	30,000	地活					
	30		包括				30,000	
	0		生活	30,000				
協議体(3月分)	①地域住民、団体等	3,000	地活					
	30		包括				3,000	
	0		生活	3,000				
サロン・食支援連絡会	①地域住民、団体等	2,000	地活					
	20		包括				2,000	
	0		生活	2,000				
食事会・栄養講座 (包括共催)	①地域住民、団体等	12,000	地活					
	30		包括		6,000		12,000	
	200		生活	6,000				
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					
			地活					
			包括					
			生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふう〜まあプロジェクト	<p>ケアプラザ開所1年を経て、より多くの地域住民にケアプラザの周知を行うことや、地域づくり支援のために、さらなる地域情報（地域の強みや地域に向けてできる地域貢献等）を収集し「地域連携シート」を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報を協力団体と共有し、シートから読み取れる課題を基に地域ケア会議や、自主事業の開催する。</li> <li>・地域団体や事業所、消防署や学校等と協働し「ふう〜</li> </ul>	<p>通年</p> <p>11月 ふう〜まあフェス</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネ連絡会	<p>ケアマネジャーの質の向上に向けて、情報交換会や研修会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ケアプランを深める」をテーマに、今年度は、「ターミナルケア」をテーマとし、訪問診療医や訪問看護、訪問薬剤師等た研修会を開催。実際に、ターミナルケアプランを作成したCMからも事例発表を受け、事例検討会を行う。</li> </ul>	<p>年4回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民生委員ケアマネジャー連絡会	<p>民生委員とケアマネジャーの連携を深めるため、情報交換会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所の「生活保護担当」を講師に招き研修会の後、現在、地域の見守りや関わっているケースについての情報交換を行う。</li> </ul>	<p>年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
在宅医療セミナー	<p>医療連携のひとつとして、医療機関と共催で、地域の集会所地域住民に対しての健康支援のためセミナーを、地域2か所の集会所に出向いて開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西横浜国際総合病院と共催で「在宅医療セミナー・家で最期まで暮らすには」をテーマに、医師の話の他、PTによる介護予防体操、ケアプラザからケアプラザの役割について話をする。</li> </ul>	<p>年2回</p>

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>在宅で介護されている方の思いを当事者同士で共有し、精神的な負担の軽減を図り、虐待防止につなげる。また、介護に関する情報提供を行うとともに、介護をする上での知識を深める。また「知らないこと」による不安感を取り除くことも目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間での実施回数については、まだ深谷俣野地域ではグループとして自主化されていない現状があるため、年3回程度を見込んでいるが、状況に応じて、ピアカウンセリング目的としてのつどいは回数を増やしていくこと</li> </ul>	リフレッシュ事業・介護者教室 年3回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
成年後見制度に関する講座	<p>成年後見制度単体講座では、なかなか集客できない現状があるため、より多くの方への制度の周知、理解を深めていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方の関心がより高い「相続」や「介護」等とからめて講座を開催する。</li> </ul>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>地域住民が認知症でも安心して住みやすい地域を目指し、認知症症状に関する理解、認知症の方との接し方など、認知症について正しく理解することを目的として開催する。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防講座 GOGO健康講座	ロコモティブシンドローム予防、口腔機能向上、栄養改善講座、認知症予防それぞれについての講座をケアプラザにて開催する。	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアの健康作り教室	椅子に座ってできるストレッチを中心としたロコモティブシンドローム予防の体操教室を、専門の講師を依頼し開催する。	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防講座	専門の講師を依頼し、認知症に繋がる高血圧や糖尿病についての正しい知識を得る。  ・機会を作ると共に、認知症予防に効果があるといわれているコグニサイズも組み合わせ、認知症予防の普及啓発を図る。	年2～3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
つばきの会	ラジオ体操を中心に、東京オリンピック音頭、認知症予防に効果があるとされているコグニサイズを取り入れた体操教室を開催する。保健活動推進員との共催で開催することで地域への介護予防など健康に対する意識の普及啓発を図る。	年8回

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアボランティアポイント登録研修会・施設連絡会（地域交流共催）	<p>よこはまシニアボランティアポイント登録者を地域で育成し、介護予防と地域内のボランティア活動の活性化を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原宿ケアプラザと共催で登録研修を実施し受け入れ施設との定期的なボランティアの受け入れ状況の共有を実施する。</li> </ul>	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
傾聴ボランティア養成講座&認知症サポーター養成講座（地域交流共催）	<p>高齢化率が高く、独居の高齢者も多い地域の為、閉じこもり、認知症予防や、ひきこもり傾向のある方、介護していくご家族を対象にした傾聴ボランティアを養成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傾聴の基礎、ボランティアの心得などグループワークを中心の連続講座。高齢者施設や個人宅訪問も多いため、認知症サポーター養成講座も同時に開催。講師はNPO法人 シニアライフセラピー研究所。卒業生は大正地区で活動する傾聴ボランティアグループ虹を紹介する。</li> </ul>	10月 5回連続講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
協議体	<p>生活支援体制整備事業や生活支援コーディネーターの役割を周知する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源や地域情報、課題等を整理し、共有しながら協議体を開催する。「高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けるために、多様な主体が連携・協力する地域づくり」を推進していく。</li> </ul>	年2回

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護食品の試食会	<p>介護食品（栄養補助食品）の情報提供を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅で生活されている方、介護をしている方へ介護食品の情報提供を行う。複数の企業に協力依頼し、試食会を行う。</li> </ul>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
食事会・栄養講座（包括共催）	<p>介護負担の軽減、フレイル予防のために、レシピの提案や栄養に関する情報提供を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単に作れる料理の提案、栄養講座を行う</li> </ul>	年2回

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て連絡会	地域の子育て支援に関わる団体や拠点だけでなく、高齢者支援団体、施設等と連携し、支援者の担い手作り、多世代交流、子どもの居場所問題などについて、意見交換や活動交流などを行う為開催。	3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あったまり場	心の病のある方やその家族のための相談や居場所づくりを設定する。 ・毎月、地域住民との交流を通し、障がいの理解や啓発、適宜講演会などを行う。	4月から3月の第4月曜日 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい学習会	年齢にとらわれない障がいのある子どもの地域の居場所作りや障がいへの理解や啓発を行う。 ・障がいのある子どもを持つ保護者と地域住民との情報交換会を適宜開催。	4月から3月の隔月第4木曜日 年6回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	認知症の方やその家族を地域で温かく見守る為、認知症に対する正しい知識と理解をもち、今までどおり住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目的として開催	年2回程度

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ぽかぽか きらきらの会、 俣野保育園との 共催事業	目的 未就園の子育て中の親の支援  内容等 多目的ホールでの遊び場の提供 保育士や先輩ママとの情報交換、助言の場の提供	毎月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふかやまたの カフェ	目的 閉じこもり予防、孤食予防、地域の交流の活性化  内容 週1回程度、12時から14時にコーヒーやお菓子を食べながら、して交流ができる場を提供。	毎月4回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大正 プロジェクト	目的 個別支援級の子どもたちの放課後の遊び場の提供 子育て中の親の支援  内容 地域の協力者によるストレッチ、エアロビクス、風船遊び、ブロック遊びなどを通じて、体力づくりと対人関係のスキルアップメニューの提供。	年5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

## 横浜市深谷俣野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て連絡会	<p>目的 地域の子育て支援に関わる団体や拠点だけでなく、高齢者支援団体、施設等と連携し、支援者の担い手作り、多世代交流、子どもの居場所問題などについて、意見交換や活動交流などを行う為開催。</p>	3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あったまり場	<p>目的 心の病のある方やその家族のための相談や居場所づくりを目的として毎月開催。また、地域住民との交流を通し、障がいの理解や啓発、適宜講演会などを行う。</p>	4月から3月の第4月曜日 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>在宅で介護されている方の思いを当事者同士で共有し、精神的な負担の軽減を図り、虐待防止につなげる。また、介護に関する情報提供を行うとともに、介護をする上での知識を深める。また「知らないこと」による不安感を取り除くことも目的とする。年間での実施回数については、まだ深谷俣野地域ではグループとして自主化されていない現状があるため、年3回程度を見込んでいたが、状況に応じて、ピアカウンセリング目的としてのつどいは回数を増やしていくこと検討している。</p>	リフレッシュ事業・介護者教室 年3回程度